



櫻 の 季 節

氷と、肌を裂くような寒風が猛威を振つた灰色の冬は、春を呼ぶ沈丁花のやわらかな香りにしずまつて、地上はようやくに、春の衣に散われ始めた。

春風のトップに立つて、桜は一斉に開花し、寒気のパンチに打ち砕かれた人間の心に、蘇生の新風を吹き込んだ。人々は今や桜花と共にあり、桜花の開くところ、野に山に、そして陽炎燃ゆる天地に双手を挙げ、大気を胸一杯吸つて大自然の懐深く飛び込んでゆく。

統計の示す旅行者数は、4月、7月、10月と3つのピークを示し、灰色の1月は大きな谷となつて最低を示している。

日本交通公社水戸案内所調 周遊券の月別利用人員

1月	540人	7月	2,650人
2	980	8	2,570
3	1,300	9	1,900
4	1,860	10	3,550
5	1,450	11	1,940
6	1,160	12	850